

第5期			第4期			
部会名	審議テーマ	課題解決に向けた方向性	部会名	審議テーマ	課題解決に向けた方向性	
川崎区	地域を育むまちづくり部会	防災対策の充実	○区民の自助力を高めるために家族防災会議を開き、「わたしの防災手帳」を作成する取組の検討 ○地域で防災マップづくりを推進するための、「地域防災マップづくりのすすめ」の作成の検討	みんなのまちづくり部会	地域で身近な防災力(歴史、環境から学ぶ)	○地域と協働で海拔表示板を設置 ○臨海部の行政機関や企業の災害対策などを区民に伝える「防災出前講座」の開催 ○外国人市民を対象とした防災訓練の実施
		子どもの遊び場づくり	○子どもが自由に自然とふれあえる場の確保・創出に向けて、公園づくり5カ条～子どもがもっと自由に遊べる公園を目指して～の検討		コミュニティバス導入の促進	○福祉や生活環境の向上につながるバス路線
	だれもがいいき暮らしやすい部会	交通安全対策の推進	○区民会議も警察や行政と一緒に、交通安全対策の啓発を行っていく	すこやか・共に生きる部会	地域における健康の推進	○予防接種の接種率向上に向けた取り組み
		地域における見守り活動の充実	○地域住民による見守り活動を活性化するため、区内の町内会や老人クラブなどで行われている見守り活動を紹介するとともに、普及に向けた広報の検討		子ども地域で支える、子どもの生きる力	○地域の活動団体同士の情報共有や連携 ○共通のツールを活用した世代間交流の推進
幸区	自転車事故ゼロ部会	外国人市民も暮らしやすいまちづくり	○外国人支援団体と連携した防災フォーラムを継続的に開催する体制づくりの検討	外国人市民も暮らしやすいまちづくり	○多言語(6カ国語)に対応した窓口問答集作成の検討	
		自転車の交通安全対策	○区内道路の危険箇所を調査することによる現況課題の把握 ○主に高齢者を対象とした自転車交通ルールの周知方法の検討		地域における防災力の向上	○「マイ防災マップ」づくりの推進
中原区	地域力で暮らしやすいまち部会	○誰もが暮らしやすいまちの実現 ○地域コミュニティの活性化	○町内会・自治会や民生委員児童委員など、地域が連携した見守りの仕組みづくりの検討 ○加入のメリットが実感できる魅力ある町内会・自治会づくりの検討	みんなで見守りたい	地域の見守り体制づくり	○ひとり暮らし高齢者等の異変を見つけた場合の対処方法等をまとめた冊子の作成・活用 ○見守り活動に関する相談窓口や情報発信の充実
		課題調査部会・運営部会	○「きれいなまちづくり活動」アンケート調査の実施 ○中原区版「仕分けの達人ゲーム」など、ごみ分別に関するゲームの制作と活用 ○人形劇による美化・リサイクルの啓発 ○「きれいなまちづくり活動」の推進 ○「きれいなまちづくり」啓発掲示物の作成 ○「きれいなまちづくり活動」キャンペーンの実施の検討		課題調査部会・運営部会	絆を深めて支え合う防災体制づくり
高津区	交通安全対策部会	地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー ～歩きやすいまちに～	○交通ルールやマナーの学習機会の強化・拡大 ○「みんなで育てる交通マナー」啓発資料の作成・活用 ○「みんなで育てる交通マナー」キャンペーン・イベントの展開	課題調査部会・運営部会	子育て家庭と地域をつなぐ人と場づくり	○ママカフェの区内各所での開催 ○保育園の園庭開放の活用 ○子育て支援者養成講座の修了者登録制の導入 ○大学生等の参加の促進 ○中原図書館の読み聞かせ会とのタイアップ ○プレママ、プレパパを対象にした講座等の充実 ○外国人市民向け講座等での情報提供の充実 ○医療通訳派遣制度の周知 ○ホームページの載せ方の工夫 ○中原区の子育て施策を紹介する動画の充実
		自転車の交通安全や道路の環境整備	○「たかつ あん☆あんフェスタ2014(平成27年3月21日開催)」に参加し、ブースによる区民会議の活動紹介 ○警察との協働により、自転車安全走行キャンペーンとして、現場での注意喚起の実施 ○自転車の安全運転講習会の実施 ○道路の危険箇所について、関係機関への相談予定		課題調査部会・運営部会	中原区の魅力の効果的な発信と魅力を活用した地域住民交流
宮前区	防災・防犯の意識を高める部会	交通安全対策部会	○「たかつ あん☆あんフェスタ2014(平成27年3月21日開催)」に参加し、ブースによる区民会議の活動紹介 ○警察との協働により、自転車安全走行キャンペーンとして、現場での注意喚起の実施 ○自転車の安全運転講習会の実施 ○道路の危険箇所について、関係機関への相談予定	企画運営会議(第1節)	地域防災	○第2期で作成した「防災マップ」の改訂(平成25年3月発行) ○防災啓発パンフレット「我が家の防災力チェック」作成 ○「たかつ あん☆あんフェスタ2013」に参加。①ブースによる区民会議の活動紹介、②「子連れアクティブ防災講座」の実施、③講座「女性の視点を活かして『みんなで考える防災』」の実施
		防災・防犯の意識を高める部会	○「たかつ あん☆あんフェスタ2014(平成27年3月21日開催)」に参加し、ブースによる区民会議の活動紹介 ○備蓄品に関する段階的なパンフレットの作成 ○区内50戸以上の分譲マンションに対して、情報共有や課題を話し合うマンション懇談会を実施予定		企画運営会議(第2節)	自転車の交通安全
多摩区	地域を活性化させる部会	福祉作業所の活動紹介や情報発信等	○区役所ロビーを活用した活動紹介、自主製作品の展示等の実施 ○地域イベントにおける啓発活動の検討	環境を活かした人づくり部会	身近な環境を活かして人を育てる	・公園関係団体のネットワーク「宮前区マイパークネット(仮)」の設置 ・公園に関する情報の発信・共有 ・樹木プレート設置、冒険遊び場推進、公園体操拡大、ネイチャーゲーム普及など ・まちづくり協議会と連携しての、地域が主体となった公園管理の促進
		誰かが暮らしやすいまちづくり	○ほっとやすらぎステーションの試行的取り組み(区内2ヶ所)の検証と提案に向けた検討		心育てる地域と世代部会	地域間・世代間の交流を深める
麻生区	誰かが暮らしやすいまちづくり部会	行きたくなる、住みたくなる魅力の発信	○みやまえ魅力スポット寄ってこ！ガイドの試行取り組みの検証と今後の提案に向けた検討 ○みやまえハテナノタネの試験版発行に向けた検討、および地域の市民活動団体の協力による作成作業の進行。 ○各種取り組みを区民会議フォーラムで参加者に体験してもらい、よりよい提案とするために検討を行う。	自然災害部会	いざという時に助け合えるしくみづくり	○多摩区版「備える。かわさき」の作成 ○身近な防災マップの作成 ○中学生・高校生・大学生との連携
		日頃の住民をつなぐ取組が被災につながる	○いざというときに、自分の命、家族の命を守るために、「向こう三軒両隣」の大切さを多くの区民に知らせるための方法について検討する。		顔の見える地域に根ざした「絆」を構築する	○イベントカレンダーの作成 ○多様な趣味にふれあえるしかけ ○地域の特性を活かした絆が生まれるしかけ ○あいさつ運動の展開
麻生区	多摩区の魅力いきいき部会	多摩区の魅力を掘り起こし発信する	○映像(動画)の投稿・発信のためのプラットフォームの設置と、区民の参加と協働によるその活用方法について検討する。	安全○安心○安いのまちづくり部会	大地震から助かる命を守る	○モデル事業の結果評価、アンケート結果の検証 ○普及・啓発資料案の作成 ○防災対策の推進に向けた提言の整理、取りまとめ
		若い世代が住みやすいまちづくり	○麻生区の魅力のブランド化とPR ○空き家の利活用について、具体的な内容を検討中。		子育てしやすい環境づくり	○子育てフェスタ協力団体への説明会開催 ○第1回「あさお子育てフェスタ」の開催 ○子育てフェスタ実施後の検証 ○課題解決への提言の検討
麻生区	市民活動・地域活動の活性化部会	効果的な情報発信の検討	○ボランティア参加への一押し ○身近なボランティアの推進を含め、ボランティア活動に気軽に参加できる理想的な仕組みについて、検討中。	若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会	芸術・文化のまちづくり	○若者や子どもの視点を取り入れた新規提言の検討(あさお子育てフェスタでの実施検証)